

科目・分野		週時間数	コース	クラス	担当者
理科演習		1	文理 (国公立文系)	B・C	田中 福人
目 標		化学基礎および生物基礎の内容の理解をより深め、上級学校へ進学する際に必要とされる基礎的な学力を養う。			
大切に育てたいもの		関心・意欲・態度	科学的知識	科学的概念	科学的思考力
		身の周りの実物や、メディアから得られる情報を、習得した知識に結びつけていく態度。	身につけた知識を利用することができるように、様々な利用の仕方を想定する力。	習得した知識と現実世界の事象との関係性の把握力。	直接目に見えない対象を具体的なイメージでつかんで理解する力。
学期	考查	学 習 内 容	学 習 の ね ら い		
一学期	期末	生物基礎問題演習	単元別に学習した時系列に沿った問題演習を通じて、過去に習得した知識の中で身につけていないものを見極め、確実に身につける。		
		生物基礎問題演習	単元別に学習した時系列に沿った問題演習を通じて、過去に習得した知識の中で身につけていないものを見極め、確実に身につける。		
二学期	期末	化学基礎問題演習	単元別に学習した時系列に沿った問題演習を通じて、過去に習得した知識の中で身につけていないものを見極め、確実に身につける。		
		化学基礎問題演習	単元別に学習した時系列に沿った問題演習を通じて、過去に習得した知識の中で身につけていないものを見極め、確実に身につける。		
三学期	期末	問題演習	総合的な問題演習を通じて、上級学校へ進学する際に必要とされる知識と応用力を身につける。 大学入試センター試験程度の問題を中心に学習する。		
評価の方法		出席状況、授業態度、定期考查、提出物など			
学習活動の特徴		演習によって基礎知識とその応用力を身につける構成をする。			
授業の形態		クラス単位、一斉授業、講義			
使用教科書		「高等学校 化学基礎」(東京書籍)「高等学校 生物基礎」(第一学習社)			
使用副教材		「センター試験対策問題集生物基礎」(啓林館) 「センター試験対策問題集化学基礎」(啓林館)			
用意するもの		副教材			
備 考					